

# 2025年度 川崎市少年少女フットサル大会（募集要項）

1. 大会名 2025年度川崎市少年少女フットサル大会
2. 主催 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会
3. 主管 川崎市サッカー協会フットサル委員会
4. 期間 2026年2月11日(水祝) 9:00~19:30
5. 会場 川崎市宮前スポーツセンター(川崎市宮前区犬藏1-10-3)  
(※会場への問い合わせはご遠慮ください)
6. 募集チーム数

最大8チームとする。但し、申込チーム数が定数に満たない場合は、最終申込チーム数を出場チーム数とする。なお、申込チームが応募多数の場合は、各団体で最低1チームでの参加とする調整を行うが、当該調整後も応募多数となる場合は先着順とする。

7. 参加資格
  - ① 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録したチーム(1団体あたり最大2チームまでの複数参加を認める。但し、参加多数の場合には調整する可能性あり)であること。
  - ② 登録選手は5名以上で、小学4~6年生で構成されていること。なお、登録選手は、本大会において、複数のチームでの参加は認めず、かつ、本大会出場について保護者の同意があること。
  - ③ 選手登録人数は最大20名(外国人選手の登録は制限しない)とし、役員は最大2名とする。なお、出場選手の未登録及び二重登録が判明した場合、違反したチームの試合は不戦敗(5-0)とする。
  - ④ フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、正・副2着のユニフォームを携行できること。  
(ビブスでの出場は認めない)
  - ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)への加入していること。
  - ⑥ 引率者はチームを指導掌握し、責任を負うことのできる者(20歳以上)であること。
  - ⑦ やむを得ず参加できない試合ができてしまった場合は、試合前日までに、川崎市サッカー協会フットサル委員会に申し出ること。
  - ⑧ 参加チームは、会場施設所定のルール(ごみの持ち帰りなど)を順守すること。
8. 競技形式(※チーム数が定数に満たない場合は、競技形式の変更もあり得る)  
グループリーグ後、準決勝、決勝を実施し、優勝以下の順位を決定する。
  - ① グループリーグ
    - イ) 4チーム/2グループで実施する。各リーグ1位及び2位のチームは、決勝トーナメントに出場できる。
    - ロ) グループリーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。なお、「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。勝点は、勝ち3、引き1、負け0、不戦敗-1とする。なお、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
      - A) 当該チーム間の対戦成績
      - B) 当該チーム間の得失点差
      - C) 当該チーム間の総得点数
      - D) グループ内での総得失点差
      - E) グループ内での総得点数
      - F) 警告1、退場2の累計ポイントがより少ないチーム
      - G) 抽選
  - ② 決勝トーナメント(ノックアウト方式)  
各リーグ1位及び2位のチーム(4チーム)によるノックアウト方式で行う。

9. 競技会規定  
本大会の実施年度におけるフットサル競技規則による。  
ただし、以下の項目については、本大会規定を別途、定める。
  - ① ピッチ 原則、40m×20m(ただし、会場所定のサイズを優先する)

② ボール　　日本サッカー協会検定球を使用する。  
試合球は、川崎市サッカー協会フットサル委員会が準備する。

③ 競技者の数  
ハ) 交代要員の数：15名以内  
ニ) ベンチに入ることができる人数：17名以内（交代要員15名以内、役員2名以内）  
ホ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：制限しない  
試合の成立人数は3名とし、試合開始時刻に揃わない場合、当該チームは不戦敗とする。

④ 競技者の用具  
イ) ユニフォーム  
　　フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも、ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、正・副を用意し、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携行すること。  
　　なお、アンダーシャツ、アンダーショーツ・タイツについては、チーム内で統一されていれば、競技規則で定める色と別の色（黒、白等）を使用することを認める。  
　　その他の事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。  
ロ) シューズ  
　　靴底は接地面が鉛色、白色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。なお、学校用体育館シューズは使用可能とするが、スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズは認めない。  
ハ) ビブス  
　　交代要員は、競技者と異なる色のビブス（これを同等のもの）を用意し、着用しなければならない。

⑤ 試合時間  
イ) 試合時間は以下の通りとし、ハーフタイムのインターバル（第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで）は1分間とする。また、ハーフタイムに、各チームのベンチは交代しない。  
　　A) グループリーグ  
　　20分間（各ピリオド10分間）のランニングタイムとする。  
　　B) 決勝トーナメント  
　　24分間（各ピリオド12分間）のランニングタイムとする。  
ロ) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）  
　　A) グループリーグ  
　　引き分けとする。  
　　B) 決勝トーナメント  
　　延長戦は行わず、本大会の実施年度のフットサル競技規則に則り、PK方式（3人制、3名ずつで決着がつかない場合はサドンデス）により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

⑥ タイムアウト  
各チームは、各ピリオドにおいてタイムアウトを採用することがない。

⑦ 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始前に提出されたメンバー表に記載された競技者が試合開始時刻に不在の場合、その競技者は、当該試合には出場できない。役員も同様の取り扱いとする。

## 10. 懲戒罰

① 本大会期間中に警告を累積3枚受けた選手は、次の1試合に出場できない。  
② 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は、その内容に応じて日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、川崎市フットサル委員会の規律委員会で決定する。  
③ 懲戒罰の累積は、本大会以外の試合には持ち越さない。

## 11. 審判およびオフィシャル（各チームの担当は、末尾の割当て表を参照）

① 審判（主審・第2審判）は、割当てに従い、各チームから派遣する。  
(日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない)

② タイムキーパー・記録・ボールパーソン(計4名)は割当てに従い、各チームで担当する。

(日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない)

## 12. 参加費

川崎市サッカー協会登録チーム 10,000 円

天候等の事由で実施できない日があった場合は、原則、年度内に限り、日程を順延する。不慮の事由で中止になった場合も、原則、参加費の返金は行わない。

## 13. 代表者会議

代表者会議は行いません。予選組合せ抽選はフットサル委員会で行います。

## 14. 表彰

優勝・準優勝のチームには、賞状を授与する。

## 15. 参加費振込期日・振込口座

後日、参加チームに連絡する。期日内に参加費の振込が確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

## 16. 参加申込先

川崎市サッカー協会 フットサル委員会 中野 豊

Eメール : [kawasaki-futsal@outlook.jp](mailto:kawasaki-futsal@outlook.jp)

## 17. その他

① 試合中の事故・負傷については、当該チームの責任において処置する。

② 会場内での事故について、主催者は免責される。